統合型校務支援システム通信(第8号)

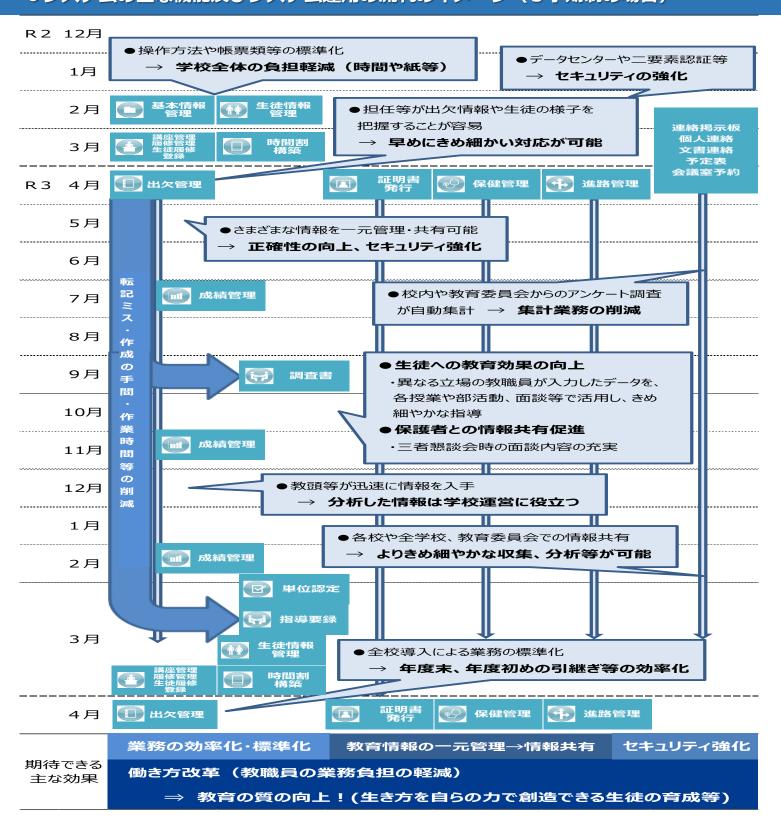


学びの改革支援課 高校教育指導係

年度末のお忙しい中、令和 3 年 4 月からの本稼働を目指して、各校でシステム担当者の先生を中心にご準備をいただいているかと思います。心から感謝申し上げます。統合型校務支援システム通信や、18 日から 26 日までの間に実施予定の一般教職員向け研修等を通して、教職員全体でシステムの理解・習熟を深めてください。

今回は、**システムの主な機能及びシステム運用の流れのイメージ、一般教職員向け研修、Q&A、問合せ窓口(ヘルプデスク)、Yubi キーの年度末更新作業**についてお伝えしますので、ご確認ください。

●システムの主な機能及びシステム運用の流れのイメージ(3学期制の場合)



●一般教職員向け研修について

一般教職員向け研修については、令和3年2月4日付け2教学第455-3号で通知したとおり、各校・課程ごとに、希望された1回のみ参加してください。また、ミーティング ID・パスコードについては、別添「一般教職員向け研修のご案内(訂正)」をご確認ください。

【日程】①3月18日(木)②3月22日(月)③3月23日(火)④3月26日(金)

【時間】

- 13:00~13:05 開会
- 13:05~13:35 グループウェア機能
- 13:35~14:35 出欠管理機能、成績管理機能(成績登録から指導要録作成まで)
- 14:35~14:55 質疑応答
- 15:05~15:55 保健機能(養護教諭対象)※グループウェア機能説明、質疑含む
- 15:55~16:00 閉会
- ※養護教諭以外の先生は 14:55 までご参加いただければ結構ですが、保健機能の説明にご参加いただくことも可能です。
- ※養護教諭の先生は 15:05 以降の説明にご参加ください。 保健機能の説明の際に、グループウェア機能の説明も加えます。
- ※中野立志館・丸子修学館・松本筑摩・箕輪進修・塩尻志学館・佐久平総合技術(浅間キャンパス・臼田キャンパス) についてはグループウェア機能の説明までご参加いただければ結構ですが、そのまま校務支援システムの説明に ご参加いただくことも可能です。

● ${f Q}$ ${f Q}$ ${f A}$ (3月 14日までにお寄せいただいた質問の中から、回答します!) ${f *}$ No.は、第2号からの通し番号

No.	カテゴリ	質問	回答
43	Yubi‡–	Yubiキーにタッチしても、ログインできない。	パスワード入力時に、パスワードの末尾にカーソルを合わせたまま、緑色のLEDが点灯している状態でタッチしてください。
44	Yubi‡–	Yubiキーは、指紋認証であるか。また、 指紋認証ではないのであれば、二要素 認証ではないのではないか。	指紋認証ではなく、指等の皮膚が触れたときの静電気を感知しています。また、職員IDと紐づけされたYubiキー及び、職員IDとパスワードでログインできますので、二要素認証となります。物理認証で、クレジットカードや鍵をイメージしていただくと分かりやすいです。 ※ タッチするとワンタイムパスワードが発行され、自動でログインされます。
45	一般教職員向け研修	より多くの教職員が研修に参加したい。 各校・各課程 1 回となっているが、複数 回の研修に参加してもよいか。	新たな申し込みをせず参加可能ですが、3月18日は参加校多数のため、できるだけそれ以外の日に参加してください。ただし、できる限り1課程1台でお願いします。また、多数の接続によるトラブル発生時には、初めて参加する学校を優先し、ホスト側が接続を制限する場合も考えられますので、予めご承知おきください。
46	システム停止	また、年度更新処理作業によるシステム が利用できない日はあるか。	株式会社EDUCOMが 3月31日(水)の16:00からシステムを停止して作業を行いますので、これ以降はシステムをご利用できません。4月1日(木)からシステムを利用できる予定です。

● 問合せ窓口(ヘルプデスク)※電話番号が変更になりました。ご注意ください。

第一窓口の株式会社 EDUCOM に直接、ご連絡ください。

□ 電話番号 ・・・ 0800-700-8105(フリーコール)

□ Eメール ··· nagano@educom.co.jp



● Yubi キー (Yubi Plus) の年度末更新作業について

文部科学省「情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」では、「取り扱う情報の重要度に応じて、パスワード以外に生体認証や物理認証等の多要素認証を設定しなければならない。」とされています。本県では、生徒の個人情報等の機 微な情報を扱う校務支援システムへのログインの際、二要素認証を設定(物理認証の Yubi Plus を使用)することで、本人以外の無断での利用を防ぐとともに、個人情報の流出等の防止を図ります。

Yubi キー (Yubi Plus) に係る今後の予定等は、以下のとおりです。

- Yubi キーの本格利用について
 - 3月1日から、Yubi キーの利用が始まっています。
 - ・ 一般教職員向け研修までに各職員に配布し、システムにログインが可能であるかテストをお願いします。
 - ・ ログインできない場合は、EDUCOM サポートデスクへ学校名・お名前・利用している Yubi キーのシリアル No を ご連絡ください。
 - · ログイン方法については、通信第7号の「別紙」及び通信第7号・8号の「Q&A」を参照してください。
- Yubi キー回収について
 - ・ 以下の職員の Yubi キーは回収対象となりますので、お手数をおかけしますが、ご返送ください。
 - ① 令和2年度をもって退職される職員(ただし、再任用職員は除く。)
 - ② 産休・療休・産休代替・県立中学校及び高等学校以外への異動等で、令和3 年度当初にシステムを使用しない 職員

<送付方法>

- ・ 封筒に入れて学びの改革支援課(担当:尾川)あて、郵送でご返却ください。
- ・ 封筒が郵送中に破れることを防ぐため、簡単に紙などで包んでいただきますようお願いいたします。
- 利用者名+職員番号を記載した付箋を、Yubi キーに貼り付けていただきますようお願いいたします。
- 異動する職員について(県立中学校及び高等学校での異動の場合)
 - ・ 令和3年度から新しい学校に異動する職員は、各校で配付されたYubiキーを忘れずに持って異動してください。

■ 注意事項

- · Yubi キーは小さい上に高額ですので、紛失等にご注意ください。
- 令和7年度まで異動先でも使用します。
- ・ 退職時は次年度に採用された先生が利用します。
- ・ 本課の予備もほとんどありませんので、取扱いに充分ご注意ください。

参考例: YubiKeyの流れ (年次更新等)

7-ダンダー
教育委員会

7-ダンダー
教育委員会

(県外)

(県外)

(県外)

(県内)

(県内)

(県内)

(県内)

(県内)

(県内)

(県内)

(東方)

参考例: YubiKeyの流れ(年次更新等)

